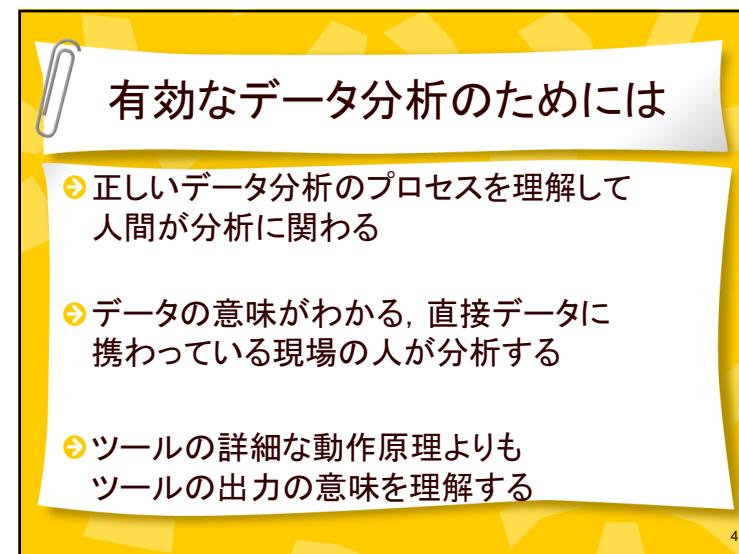


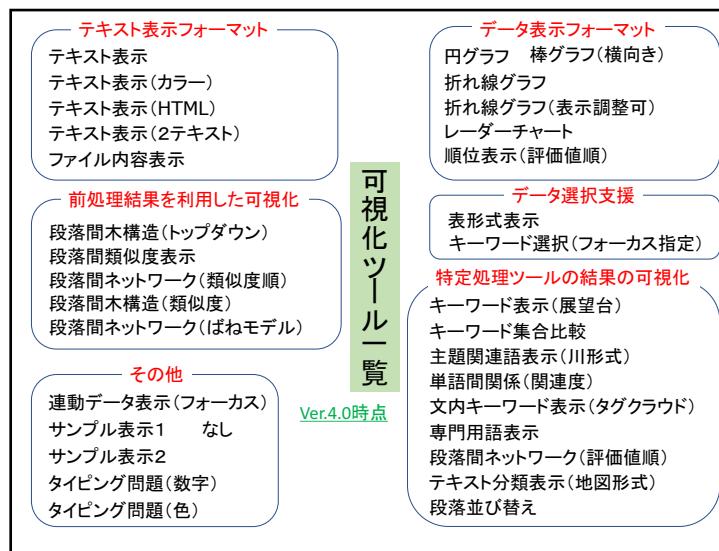
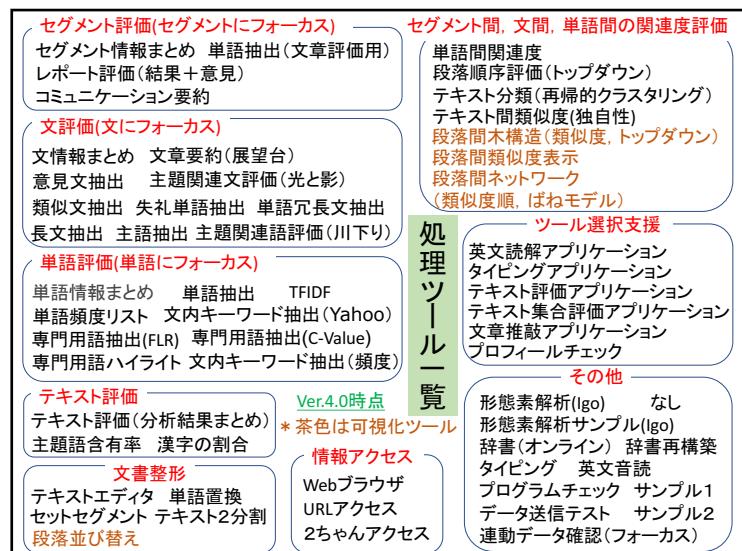
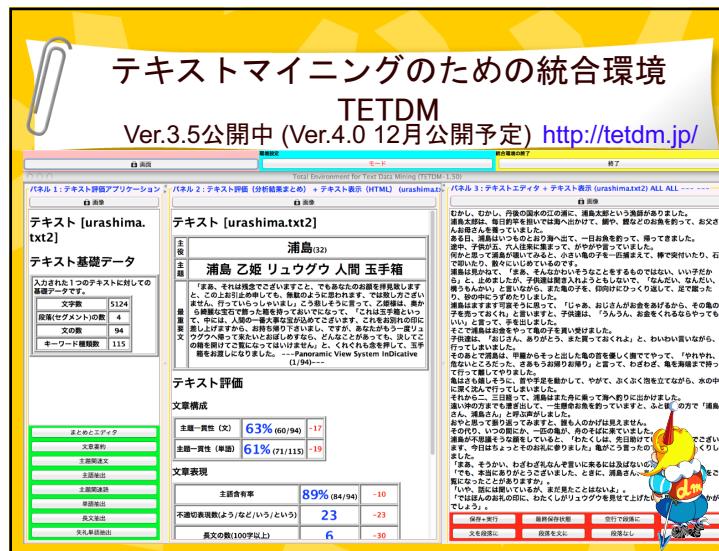
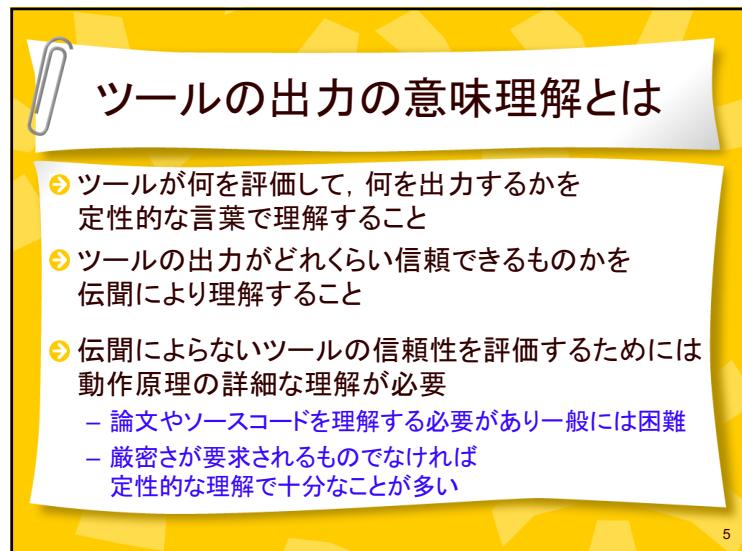
2

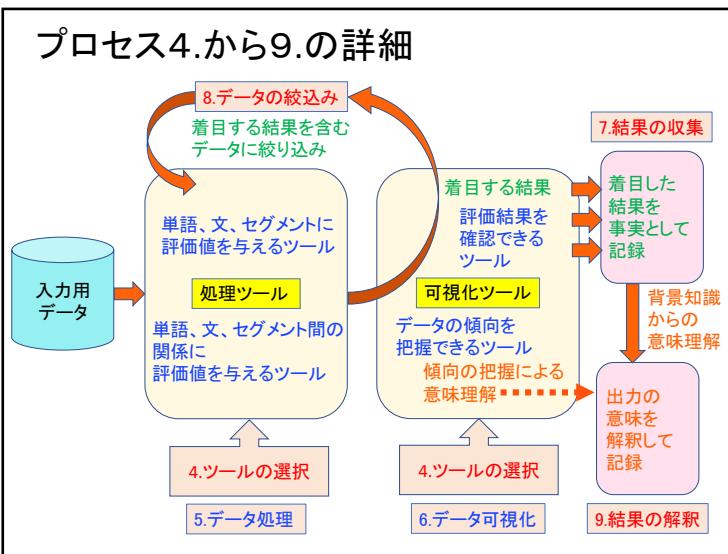


4

ツールの出力の意味理解とは

- ④ ツールが何を評価して、何を出力するかを定性的な言葉で理解すること
 - ④ ツールの出力がどれくらい信頼できるものかを伝聞により理解すること
 - ④ 伝聞によらないツールの信頼性を評価するためには動作原理の詳細な理解が必要
 - 論文やソースコードを理解する必要があり一般には困難
 - 厳密さが要求されるものでなければ定性的な理解で十分なことが多い



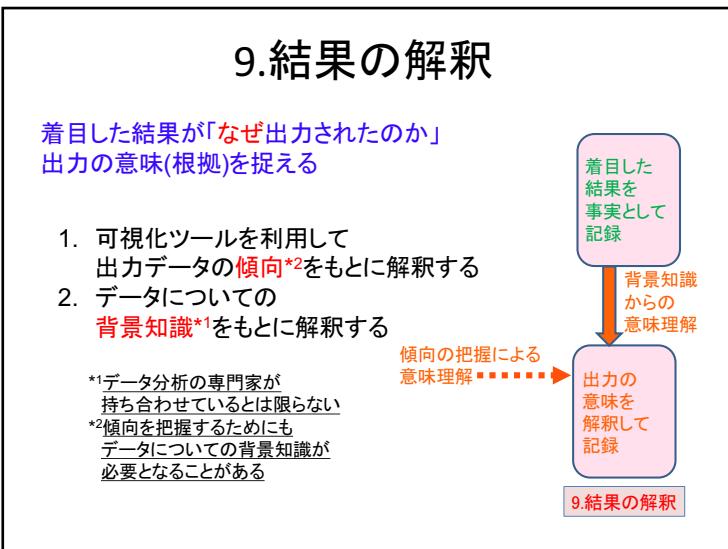


8.データの絞込み

⌚ 着目する情報によるデータの絞込みが可能

- 着目する単語を含むセグメント
- 着目する文を含むセグメント
- 指定の評価値や属性値をもつセグメント

⌚ 着目している情報を明示するウインドウを用意 (Ver.4.0から)



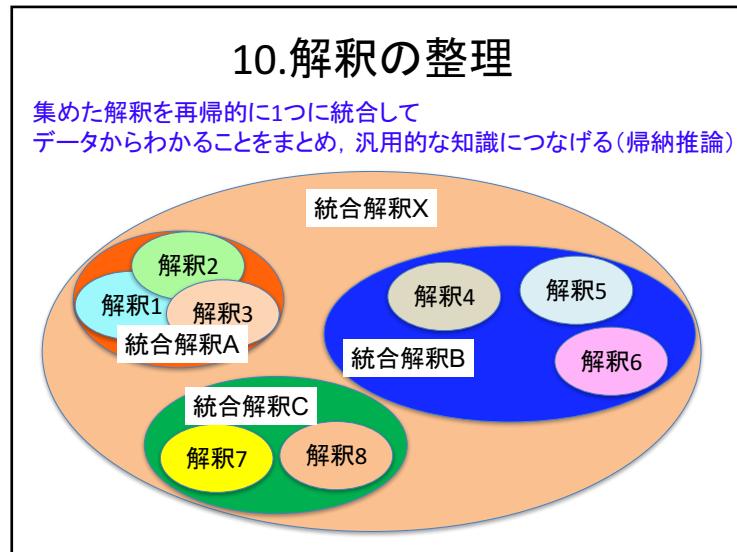
結果と解釈の登録インターフェース

「結果」と「解釈」をその場で入力できる

結果と解釈の登録手順

- どのパネルの結果について登録するかを選択する (複数選択可能)
- 「！」追加ボタンで表示される「！」を、気になる結果の上に置く (任意)
- 気になる結果の内容 (事実) を具体的に、<結果>のところに書く
- 結果の意味するところ、結果から言えることを、<解釈>のところに書く
- 解釈の重要度を選択、5(特に重要)-4(重要)-3(まあ重要)-2(あまり重要でない)-1(重要でない)
- 登録ボタンを押して、解釈を登録する (結果、解釈、重要度、画面が保存されます)

*「結果」と「解釈」は、自分以外の人にも伝わるように具体的に書くのがポイントです
*登録した解釈は、メニュー[知識創発]の「一覧」、「削除」ボタンから確認、操作できます



知識創発インターフェース

集めた「解釈」を再帰的に統合できる

まとめ

- データ分析による意思決定の基本プロセスについて説明した
- データ分析による意思決定プロセスを支援するツールとしてTETDMの活用方法を説明した

15

AIツール入門講座のご案内

- TETDM(テキストマイニングツール)
 - 日時: 2019年3月11日(月) 10:00-17:00
 - 場所: 早稲田大学(西早稲田キャンパス52号館301号室)
 - 対象者: これからデータ分析を行ってみたい方、データ分析の必要がある方、データ分析の手順を理解したい方、データ分析ツールの導入を検討している方、自由記述アンケートや業務日誌の簡単な分析を行いたい方、大学事務職員の方、広い意味でデータ分析に関わる学生の方
 - 参加費: 一般会員5000円、学生会員2000円 **通常のツール講座**
一般非会員8000円、学生非会員3000円 **の半額です！**
*一般参加者1名につき、同伴学生参加者1名無料

16